

「BASE×CAMP」をコンセプトに自然との調和を図るタカミヤ札幌オフィス
第37回日経ニューオフィス賞「北海道ニューオフィス推進賞」を受賞
～世代間を超えた価値観を共有する職場環境づくりを目指す～

足場をはじめとする建設業界のプラットフォーマーとして、業界課題に革新的なソリューションを創造しつづける株式会社タカミヤ（以下タカミヤ、本社：大阪市北区、代表取締役会長兼社長：高宮一雅）は、働き方改革の一環として社員一人一人が自分で考えて、自走していくことができる環境づくりに注力しています。このたび、第37回日経ニューオフィス賞にてタカミヤの札幌オフィスが北海道ニューオフィス推進賞を受賞しました。



■タカミヤが掲げる福利厚生～建設業界全体の意識改革を目指す～

タカミヤは、2024年度からの3年間でDX・人的資本に39億円を投資予定で、中長期的に働くことができる環境の向上に努めています。札幌オフィスのリニューアルもその取り組みの一つで、従業員がストレスフリーで働けるようなオフィス空間となっています。

「3K」のイメージが根強く、深刻な人材不足に直面する建設業界。タカミヤではワーク・ライフ・バランスを重視し、「フレックス制度」や「育休・産休制度」、最大4週間の休暇を取得できる「リフレッシュ休暇制度」など、全社員が仕事とプライベートの両立ができるような福利厚生の制度も整えています。

社是である「愛」のもと「人材が企業力の本質である」という人本主義を経営哲学として掲げ、従業員一人一人が高いモチベーションと向上心を持って働ける職場環境を作り、将来的には、建設業界全体の意識改善を目指します。

【本件に関するお問い合わせ先】

タカミヤ PR 事務局(株)アンティル内) 担当：内藤・佐藤・水原・藤井
T 06.6225.7781 F 06.6225.7782 takamiya_pr@vectorinc.co.jp

■「日経ニューオフィス賞」とは

「日経ニューオフィス賞」は、ニューオフィスづくりの普及・促進を図ることを目的に、創意と工夫を凝らしたオフィスを表彰する賞です。快適かつ機能的なオフィスを整備するために、また、感性を刺激し、創造性を高めるために、加えて知識資産や情報の運用管理のために、どのようなオフィスコンセプトに基づき、どのような具体策が施されているか、そしてどのような効果を上げているかが、審査の視点とされています。

■オフィスコンセプトは「BASE×CAMP」



タカミヤでは、新しいビジネスモデルに対応し、トランスフォーメーションを加速させる働き方を目指し、全国の各拠点で働き方改革を推進しています。今回の札幌オフィスは、「BASE CAMP」をコンセプトに掲げ、自然との調和を図りながら新たな働き方の実現を目指しました。

オフィス内の随所に配置されたグリーンや木材が社員の五感を刺激し、心身のリフレッシュと創造的思考を促進します。各エリアに特色を持たせ、様々な対話や作業のスタイルに対応。偶発的な出会いや対話を促し、新たなアイデアの創出を支援します。

■会社情報

社名 株式会社タカミヤ

代表 高宮 一雅

本社所在地 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 タワーB27 階

設立 1969 年 6 月 21 日

資本金 10 億 5,214 万円

従業員数 778 名（連結従業員数 1,370 名）

事業内容 仮設機材の開発、製造、販売及びレンタル、仮設工事の計画、設計、施工

URL corp.takamiya.co/

【本件に関するお問い合わせ先】

タカミヤ PR 事務局((株)アンティル内) 担当：内藤・佐藤・水原・藤井

T 06.6225.7781 F 06.6225.7782 takamiya_pr@vectorinc.co.jp